

PLAYBACK

PLAYBACK
DESIGN
DREAM SERIES

Japanese Product Brochure - 2020



▶ Playback Designs and Andreas Koch

唯一のDSDマルチレコーディング機であるSONOMAの設計に携わり、DSD信号をPCからUSB伝送するDoP (DSD Audio over PCM Frames) 方式の生みの親として知られるAndreas Koch (アンドレアス・コッチ)。Playback Designs (プレイバック・デザインズ) はAndreas Kochが2007年に立ち上げたハイエンドオーディオ・ブランドです。生み出される製品にはDSDという究極のデジタルフォーマットを再生する為の卓越した技術が盛り込まれています。PLL回路を使用せずに完璧なジッターレス信号を取り出す事を可能としたPDFAS。DACチップに頼らずオリジナル・アルゴリズムにより、入力信号をDSD信号に変換するFPGAを搭載したディスクリーク構成のD/A回路。Playback Designsは世界最高峰のテクノロジーを詰め込んだ製品群によって多くのファンを獲得してきました。

2009年に発売されたMPS-5 SACDプレイヤーの登場は、世界のハイエンドオーディオマーケットに驚きをもって迎えられました。デジタルのエキスパートである彼の技術と経験から生み出されたMPS-5は、それまでのデジタル音源に対する固定概念を覆すほどの滑らかで自然なサウンドを実現していたからです。しかし、MPS-5はSACDメカの供給といった問題もあり、2015年に発売された限定品であるLTDバージョンを最後に残念ながら生産を終了しました。生産終了後もMPS-5を惜しむ声は多く、次期プレイヤーの発売を望む声が多く寄せられました。

そして2018年、遂にAndreas Kochの最新作が登場しました。Andreasの思い描いた夢のような音を目指したシリーズはDREAM SERIESと名付けられました。セパレートタイプを選択し、独自のP-LINK接続によってアースを遮断する事で過去にないレベルの静けさを獲得。MPT-8は新しいメカニズムの能力を最大限引き出すために、約2年の歳月をかけて研究が重ねられ、DAC部であるMPD-8はP-LINK選択時に他の全入力系統の電源をオフ。アップサンプリングとD/A変換に専念する事を可能とした斬新かつ理想的な設計となりました。FPGAをはじめとするオリジナル技術も内容や規模まで大幅なアップデートが行われ、実装された様々な技術がAndreasの夢を“究極のナチュラルサウンド”という形で具現化しました。

DREAM SERIESは、内包された最新技術と、さらにこだわった筐体、そしてなにより紡ぎ出される滑らかなサウンドで、CD/SACD、ハイレゾ音源といった種類を意識させる事なく、全ての音楽を心から楽しめる素晴らしい出来映えとなりました。

▶ Andreas Koch's Professional Experience

世界のデジタル技術を牽引してきたAndreas Kochの経歴は輝かしいものです。

- 1982年 - 1984年
STUDERにて、まだテープが主流だった時代に、2chとマルチチャンネルのPCMレコーダーの開発を担当。
- 1984年 - 1987年
当時アナログ技術中心だったDOLBY社が、デジタル分野の強化のためにAndreasを招聘。現在まで続くDOLBYオリジナル・デジタル技術の基礎を構築。
- 1987年 - 1992年
STUDERに再び戻り、マルチチャンネル録音を可能とする最先端のハードディスクレコーダー等の開発を担当。
- 1992年 - 2003年
SONYにて録音をアーカイブとして残す技術としてDSD方式の開発を担当。その後、ソニーがフィリップスと共同で行った、DSD方式を用いた新しいメディアである“SACD”の開発において中心的な役割を果たす。1996年にはDSDで唯一のマルチチャンネル録音を可能とする“SONOMA”システムを開発。
- 2003年 - 2007年
技術コンサルタント会社AK Designとして独立し、多くの企業へデジタル技術を提供。
- 2007年 - 2015年
自身初のブランドPLAYBACK DESIGNSを立ち上げる。MPS-5、MPD-5を発表し、瞬間にハイエンドブランドとして認知される。2012年にはDSDを普及させるために、PCMを転送するファイルコンテナを用いて、ドライバーを使わずにUSBでDSD信号の転送を可能とした「DoP方式」を開発。ハイレゾ音源の普及に大きく貢献。
- 2015年 - 2020年
2015年に日本限定モデルMPS-5 LTDを発表。2018年にPLAYBACK DESIGNSの集大成と言える究極のセパレートSACDプレイヤー MPT-8、MPD-8を発表。2019年に一体型のSACDプレイヤーMPS-8、2020年にステレオパワーアンプSPA-8を発表。





▶ PDFAS "Playback Designs Frequency Arrival System"

D/A コンバーターの多くは入力されたデジタル信号をPLL 回路によってクロックと同期を取り、デジタル信号を補正しています。ここで避けられないのがジッターの存在です。回路内のジッターが取り切れないと、その後もジッターを含んだデジタル信号を扱う事になってしまいます。ジッターの存在が音質を悪化させるのです。

Playback Designs製品はPDFASを採用。

PLL回路は使用せずオリジナル・アルゴリズムで処理を行うことにより、完全にジッターを排除したデジタル信号を取り出すことに成功しています。PLL回路が存在しない為、高価な外部クロックも必要ありません。

▶ ORIGINAL FPGA "Field Programmable Gate Array"

既存のDACチップを使用してD/A変換を行うのではなく、FPGAを採用しAndreas Koch自らが考案した独自のアルゴリズム・プログラムから成るディスクリート構成のD/A回路によりD/A変換を行います。もちろんDREAM SERIESの開発にあたって独自のFPGAはさらに磨きあげられました。MPT-8ではFPGA回路を2基、MPD-8では4基、MPS-8では3基搭載しており、過去にない充実した回路構成となっています。

▶ One MEMS Clock Control Design

従来のVCXO (水晶発振器) クロックではなく、Playback DesignsカスタムメイドのMEMS (Micro Electro Mechanical Systems) クロックを採用。衝撃や振動等の外部要因に対する耐久性の向上に加え、電氣的ノイズの多い条件下でも高い精度を保ち、高音質化に貢献しています。MEMSクロック 1基でディスプレイ表示やコントロール・タイミングなど、全ての制御を行うこだわりの設計。

複数のクロックを搭載すると、多彩でカラフルなディスプレイ表示や、クイックな操作性の実現など多くのメリットがあることは事実です。

しかし、ここで避けられないのは違う周波数のクロックを用いることで起こるディファレントビート現象による音質劣化です。Playback Designs製品は多少レトロな印象も与える赤のディスプレイとなっており、操作ボタンを押した時の反応は、少し緩やかだと感じる事でしょう。しかし、これはディファレントビート現象を嫌い、ほんの少しの「サウンドの劣化」をも排除するAndreas Kochのこだわりなのです。シンプルでディスプレイも、一呼吸時間を要する操作性も全ては音のため。究極のサウンドはこうしたこだわりの積み重ねが実現させているのです。

▶ External Clock

DREAM SERIESに用いられている高性能クロック・ジェネレーターは、外部クロックとロックする必要はありません。独自の制御アルゴリズムを使用することで、外部からのデジタル入力を引き起こすジッターを完全に取り除き、内部クロック回路を完全にシールドしています。マスター・クロックの複雑な設定をする必要はありません。それでもMPD-8は外部クロックと接続した、より高価な製品を遙かに凌駕する上質な再生音を獲得しています。

▶ P-LINK SYSTEM

専用のP-LINK (光接続) を用いる事でMPT-8とMPD-8は共通アースを排除し、外部から混入するデジタルノイズを完全に遮断。出力側と入力側の双方にアルゴリズムによる強力なノイズフィルターを装備する事で二重フィルタリングが可能となり、圧倒的な音質改善効果を生み出します。

PCからの音源を含む全てのデジタル入力をトランスポートであるMPT-8に入力することで、結果としてMPD-8に直接接続するよりも圧倒的なクオリティアップを実現するのです。このとき聴けるサウンドは、デジタル再生におけるブレイクスルーである事は間違いありません。

MPT-8 / MPD-8の組み合わせは世界最高のSACDプレイヤーだけでなく、世界最高のデジタルミュージック・プレイヤーでもあるのです。

▶ Other DREAM SERIES Features

- MPT-8、MPD-8、MPS-8いずれもスイッチング電源は使用せず、最高品質のリニア電源を採用
- 基本的なデジタル入力をトランスポートにも設けた、高音質を実現する独自の設計思想
- ニール・フェイ・カンパニーのインダストリアル・デザイナー、アレックス・ラスムッセンによる全面からボルトを排除した美しいデザイン



MPT-8 SACD/CD Transport

MPT-8 TransportはMPD-8 DACとコンピを組むSACDトランスポートです。

メカニズムは新たにD&M製が採用されました。もちろん単に搭載するのではなく、徹底的な調整、パーツの選別、リスニングテストが行われました。

使用される多くのパーツがカスタムメイド。MPT-8にかかる本気度の現れです。もちろん“音質最優先”コンセプトは貫かれており、DAC部と別筐体となったメリットが遺憾なく発揮されています。

MPD-8とはP-LINK(ST光)を用いて接続され、同コンピによるサウンドは高SNでありながら艶やか。究極とも思える解像度を実現しながら、そんな事すら全く意識せずに音楽に没頭できる世界最高のサウンドをお約束します。

また「Roon Core」「Stream-X」オプションを搭載すれば、いま話題のRoonやストリーミング配信サービスを世界最高の音質で楽しめるメディア・プレイヤー機能が追加できます。MPD-8ではなくMPT-8のオプションとなっているのは、P-LINK接続を行う事でデジタルノイズを遮断し、最高の音質を実現するためであるの言うまでもありません。

世界最高のSACDトランスポートとして。そして、世界最高のネットワーク・トランスポートとして。MPT-8 Transportは未体験のサウンドパフォーマンスを提供します。

▶ Key Features

- D&M製のメカニズムを世界に先駆けて採用。リジッドで安定性が高く、サウンドのアップグレードに大きく貢献
- 複数クロックを搭載することで起こるディファレントビート現象を排除するため、高精度MEMSクロック1基で全ての表示や、コントロール・タイミングなども制御する音質最優先設計
- 多数のデジタル入力を搭載するユニークな設計。独自のP-LINKでMPD-8と接続し、MPT-8にデジタル信号を入力することで、共通アースを排除し外部から混入するデジタルノイズを完全に遮断。デジタル音源を最高のサウンドで再生可能
- FPGA回路を2基搭載。1基は拡張用となっており将来のアップデートに柔軟に対応
- 高品位なリア電源を搭載

▶ Option「Roon Core」オプション

本体にRoon専用PCを搭載するオプションです。現在世界を席卷しているRoon。しかしそのCoreはほとんど通常のPCに導入されたもので、万全のノイズ対策や高品位な電源が奢られたような高音質再生を目指したCoreはほとんどありません。MPT-8に導入されるRoonは、専用のPCを積んだ世界最高のCoreとなることをお約束します。MPT-8、MPD-8のP-LINKと同様に、PCM/384kHz、DSD/11.2MHzのフォーマットに対応します。

▶ Option「Stream-X」オプション

DLNA/UPnPに対応したネットワーク機能が追加可能になるオプションです。NAS等のネットワークストレージ及びUSBストレージからのファイル再生に対応。ストリーミングは、日本でもサービスが開始されたDeezerはもちろん、TIDAL、Qobuz、vTunerにも対応します。またRoon-Readyにも対応しています。

- オーディオフォーマット：PCM up to 192kHz:WAVE, WMA, FLAC, AAC, AIFF, Apple Lossless, MP3, DSD (via DoP/ up to 2.8MHz)
- ネットワークプロトコル：DLNA, UPnP, Roon-Ready
- ストリーミング：TIDAL, Qobuz, Deezer, vTuner

Model: MPT-8
標準価格: ¥3,000,000- (税別) ※ 受注生産
JAN: 4571408315318

■ Specifications

搭載メカニズム：D&M製

入力系統(デジタル): AES/EBU(XLR) × 1 (PCM up to 192kHz,DSD via DoP)
SPDIF(COAX) × 1 (PCM up to 192kHz,DSD via DoP)
SPDIF(Toslink) × 1 (PCM up to 96kHz)
PLAYLINK(P-LINK) × 1 (PCM up to 384kHz,DSD up to 11.2MHz)
USB × 1 (PCM up to 384kHz,DSD up to 11.2MHz)

対応OS: Windows7、もしくはそれ以降のOS
Mac OS X 10.6.6、もしくはそれ以降のOS

出力系統(デジタル): PLAYLINK(P-LINK) × 1
AES/EBU(XLR) × 1 (PCM up to 192kHz,DSD via DoP)

消費電力: 100W(最大)

サイズ: W460 × D430 × H130 mm

重量: 17.0Kg

オプション: Roon Core (¥ 500,000 / 税別・受注生産)
Stream-X (¥ 300,000 / 税別・受注生産)

※オプション・モジュールの追加は、本体を弊社にて一時預かりする必要があります。
※MPT-8に「Roon Core」オプションと「Stream-X」オプションは同時に搭載可能です。
※11.2MHzはWindows Asio方式と、DELA製のミュージックライブラリー(N1/N10/N100) マーカーレス再生のみ対応。Mac等のDoP方式は5.6MHzまで。
※対応OSは2020年11月時点のものです。最新のOS対応状況については、株式会社ナスベックWEB (<http://naspecaudio.com/>)をご確認ください。



※リアパネルの画像は、オプションボードが搭載されています。



PIONEER

DPT-8 IN DSD

054

DPT-8 IN DSD

054

MPD-8 D/A CONVERTER

Model: MPD-8
標準価格: ¥2,800,000- (税別) ※受注生産
JAN: 4571408315301

MPD-8 DACは全く新しいディスクリートコンバーター・デザインに基づいて設計されています。デジタル入力は現在必要とされる全てを備え、最大でQUAD DSDまで対応しています。高精度なアナログ・ボリュームも搭載しました(バイパス可能)。プロセッシングとクロックコントロールのためのデジタルアルゴリズムを新規に開発。デジタルセクションのプログラムはクロック制御用とオーディオ処理の為にさらに計算能力が高められました。アナログセクションはチャンネル毎に分離され、デジタル部とは完全に切り離されています。高品位な回路基板には左右独立のリニア電源が搭載され、デジタル部にも別電源が奢られています。

MPD-8 DACはMPT-8 Transportと組み合わせて世界最高峰のSACDプレイヤーとなるだけでなく、単体で使用しても世界最高のDAコンバーターなのです。

▶ Key Features

- 高精度MEMSクロック1基を用いた単体制御による音質最優先設計
- 独自のP-LINKでMPT-8と接続し共通アースを排除。その他の入力を使用しない場合、使用していない全入力回路をオフにする事で、圧倒的なSNを実現する斬新な設計
- MPS-5 / MPS-5 LTDでは1基だったFPGA(ディスクリートDAC)回路を4基搭載する事で、余裕ある動作と高音質化を実現
- 入力された全ての信号は、DSD変換された後、50MHzまでアップサンプリングされた後にD/A変換を行う事で、究極に滑らかなアナログライク・サウンドを獲得
- アナログ出力用左右2基、デジタル回路用に1基、合計3基の高品位リニア電源を搭載
- ラダー抵抗を使用した高精度デジタル・ボリュームを装備(固定も可能)
- FPGA回路やアナログ回路を飛躍的に進化させて、SN、ダイナミックレンジを向上
- ディスクリートDACの出力I/V変換とアナログ回路のディファレンシャル(差動)回路を、さらに進化させたダブル・ディファレンシャル回路に変更。S/Nの向上と微小信号の再生能力を飛躍的に高める事に成功

■ Specifications

入力系統(デジタル): AES/EBU(XLR) × 1 (PCM up to 192kHz, DSD via DoP)
SPDIF(COAX) × 1 (PCM up to 192kHz, DSD via DoP)
SPDIF(Toslink) × 1 (PCM up to 96kHz)
PLAYLINK(P-LINK) × 2 (PCM up to 384kHz, DSD up to 11.2MHz)
USB × 1 (PCM up to 384kHz, DSD up to 11.2MHz)

対応OS: Windows7、もしくはそれ以降のOS
Mac OS X 10.6.6、もしくはそれ以降のOS

出力系統(デジタル): PLAYLINK(P-LINK) × 1

出力系統(アナログ): バランス(XLR) × 1
アンバランス(RCA) × 1
(Fixed settings: -6dB:2.1Vrms / -3dB:3.0Vrms /
0dB:4.2Vrms / +3dB:6.0Vrms / +6dB:8.4Vrms)
(Variable setting: 13.5 Vrms max)

消費電力: 100W(最大)

サイズ: W460 × D430 × H130 mm

重量: 19.0Kg

付属品: リモートコントロール

※11.2MHzはWindows Asio方式と、DELA製のミュージックライブラリー(N1/N10/N100) マーカレス再生のみ対応。Mac等のDoP方式は5.6MHzまで。
※対応OSは2020年11月時点のものです。最新のOS対応状況については、株式会社ナスベックWEB (<http://naspecaudio.com/>)をご確認ください。





SACD 2CH STOPPED

09 11049

09 11049

MPS-8 SACD/CD Player

MPS-8 SACD PLAYERは、DREAM SERIES待望の一体型SACDプレイヤーです。MPT-8 / MPD-8用に新開発された技術を惜しみなく投入しており、傑作MPS-5 LTDと比べても予想を遙かに上回るオリティアップを果たしています。

DAC部は全く新しいディスクリットコンバーター・デザインに基づいて設計されています。デジタル入力は現在必要とされる全てを備え、最大でQUAD DSDまで対応しています。プロセッシングとクロックコントロールのためのデジタルアルゴリズムをMPD-8から継承。デジタルセクションのプログラムはクロック制御用とオーディオ処理の為に計算能力が高められました。トランスポート部はMPT-8と共通のD&M製。トランスポート部、DAC部それぞれにカスタムメイドのリニア電源が奢られているのも、MPS-5 LTDから大きく進化した点です。もちろん、Andreas Koch自慢のディスクリットDAC "FPGA"は最新世代の回路を3基搭載。

1筐体となりスペースの関係で「Roon Core」オプションこそ搭載できませんが、「Stream-X」オプションは搭載可能。TIDAL、Qobuz、Deezer、vTunerからストリーミングが可能となるだけでなく、外部USBもしくはNASからのファイル再生をもサポート(DLNA/UPnP)。Roon-Readyにも対応しました。

間違いなく、世界最高の一体型SACDプレイヤーのひとつであるMPS-8。自然界の音に最も近いナチュラルサウンドをどうぞ体験してください。

▶ Key Features

- 高精度MEMSクロック1基を用いた単体制御による音質最優先設計
- MPS-5 / MPS-5 LTDでは1基だったFPGA(ディスクリットDAC)回路を3基搭載する事で、余裕ある動作と高音質化を実現
- 入力された全ての信号は、DSD変換された後、50MHzまでアップサンプリングされた後にD/A変換を行う事で、究極に滑らかなアナログライク・サウンドを獲得
- アナログ回路とデジタル回路、それぞれに高品位リニア電源を搭載
- FPGA回路やアナログ回路を飛躍的に進化させて、SN、ダイナミックレンジを向上

▶ Option「Stream-X」オプション

DLNA/UPnPに対応したネットワーク機能が追加可能になるオプションです。NAS等のネットワークストレージ及びUSBストレージからのファイル再生に対応。ストリーミングは、日本でもサービスが開始されたDeezerはもちろん、TIDAL、Qobuz、vTunerにも対応します。またRoon-Readyにも対応しています。

- オーディオフォーマット : PCM up to 192kHz:WAVE, WMA, FLAC, AAC, AIFF, Apple Lossless, MP3, DSD (via DoP/ up to 2.8MHz)
- ネットワークプロトコル : DLNA, UPnP, Roon-Ready
- ストリーミング : TIDAL, Qobuz, Deezer, vTuner

Model: MPS-8
標準価格: ¥3,700,000- (税別) ※受注生産
JAN: 4571408316056

■Specifications

搭載メカニズム:D&M製

入力系統(デジタル): AES/EBU(XLR) × 1 (PCM up to 192kHz,DSD via DoP)
SPDIF(COAX) × 1 (PCM up to 192kHz,DSD via DoP)
SPDIF(Toslink) × 1 (PCM up to 96kHz)
PLAYLINK(P-LINK) × 1 (PCM up to 384kHz,DSD up to 11.2MHz)
USB × 1 (PCM up to 384kHz,DSD up to 11.2MHz)

対応OS: Windows7、もしくはそれ以降のOS
Mac OS X 10.6.6、もしくはそれ以降のOS

出力系統(デジタル): PLAYLINK(P-LINK) × 1
AES/EBU(XLR) × 1 (PCM up to 192kHz,DSD via DoP)

出力系統(アナログ): バランス(XLR) × 1 (4.1Vrms @ 1kHz)
アンバランス(RCA) × 1 (4.1Vrms @ 1kHz)

消費電力: 100W(最大)

サイズ: W460 × D430 × H130 mm

重量: 18.2Kg

付属品: リモートコントロール

オプション: Stream-X (¥ 300,000 / 税別・受注生産)

※オプション・モジュールの追加は、本体を弊社にて一時預かりする必要があります。
※11.2MHzはWindows Asio方式と、DELA製のミュージックライブラリー(N1/N10/N100) マーカーレス再生のみ対応。Mac等のDoP方式は5.6MHzまで。
※対応OSは2020年11月時点のものです。最新のOS対応状況については、株式会社ナスベックWEB (<http://naspecaudio.com/>)をご確認ください。



※リアパネルの画像は、オプションボードが搭載されています。



▶ Circuit Design

SPA-8は、デュアルモノ設計のアンプ回路を採用。Playback Designsの理念とも言えるディスクリート構成のClass-Aで動作する入力段及び電圧増幅段を経て、Class-Aプリ・ドライバー段及び、ドライバー段を構成しています。全ての回路は完璧なバランス伝送となるように対称性を維持したレイアウトになっています。最後は、Class-ABで動作する1ch当たり200W×20個の高出力バイポーラ・トランジスタが奢られた超強力なパラレル・プッシュプル出力段で構成されています。パワーと繊細な音楽表現を兼ね備えた妥協の無い仕上がりです。

▶ Thermal TRAK Technology for Ultra-fast and Precise Bias

出力素子にThermal TRAK出力トランジスタを採用。これは3ピンのトランジスタと異なり、バイポーラ・トランジスタと温度検出用ダイオードを一つにした5ピンのデバイスです。トランジスタを流れる電流量による温度変化を、温度検出用ダイオードでリアルタイムに素早く検知しデバイス内の温度変化にほぼ瞬時に反応します。その上計測された温度は、ヒートシンクやトランジスタケースなどの外部温度よりもはるかに正確です。

▶ The Bias Generator

一部の見解では、「バイアス電流は安定していなければならない」とされていますが、実際歪みを最小限に抑えるためには、バイアス電流を状況に応じて変化・調整する必要があります。また、いずれにしてもバイアス電流は温度によって変化します。SPA-8に備えられたディスクリート・バイアス・ジェネレーターは、上記のThermal TRAK出力トランジスタを使用し、バイアスを一瞬のうちに調整します。常にバイアスを最適な状態に保ち、使用状況に応じて歪みを最小限に抑える。インピーダンスも低く抑えられており、優れたハイスピード・リアルタイム・バイアス調整回路に仕上がっています。

▶ Power Supplies

優れたパワーアンプには、強かつ低ノイズな電源が不可欠です。SPA-8は、いかなる負荷に対しても低歪み・高S/Nを実現しながら、余裕をもってスピーカーをドライブするために47,000 μ Fの平滑コンデンサ×6と、特別に磁障シールド処理された巨大な1800VAトロイダルトランス×2を搭載した超強力な電源部を搭載しています。コンデンサ間の接続は、インピーダンスを下げるため高純度の銅製バスバーで接続した上、振動対策として約2cm厚の硬質な樹脂ボードを重ねており、サウンド改善のための細かな配慮が光っています。消費電力が小さいオーディオ回路は、小型トランスから成る個別に設けられたローノイズ電源回路から供給されます。上記の強力なメイン電源からセパレートされて、相互の影響を排する低ノイズ設計です。

▶ Circuit Separation

各回路は完全に独自の基板(PCB)か、巧みなレイアウトによりセパレーションされており、回路間の干渉は皆無です。またコントロール信号の基板間配線は、アナログ信号回路への影響を防ぐため、電気信号を光に変換し再び電気信号に戻す素子Optocoupler(オプトカプラ)を使用し、ST-Link接続同様電氣的に絶縁する徹底ぶり。ノイズを徹底的に排し、各回路のパフォーマンスを最大限に引き出すDREAM SERIESの設計思想は、パワーアンプであるSPA-8にも活かされています。

▶ Standalone Processor Supervised System / Display

SPA-8は保護回路にも手抜きはありません。各chにはスタンドアロンでマイクロプロセッサが設けられ、アナログ回路の温度、電流、電圧、電力を常に測定し、異常時にはチャンネルの出力をミュートすることでアンプとスピーカーを保護します。上記の各チャンネルに備わった2つのプロセッサに加え、フロントパネルの2つの計4つのプロセッサがあり、これらはそれぞれスーパーバイジング機能を持っています。これらのマイクロプロセッサは、ディスプレイと同じく全て共通の周波数の比較的低速な内部クロックを使用しています。

複数のクロック搭載は多彩な表示が可能なディスプレイの採用や、クイックな操作性の実現など、多くのメリットがあることは事実です。しかしそこで避けられないのは違う周波数を用いることで起こるディファレントビート現象による音質劣化です。SPA-8は、多少レトロな印象も与える赤のディスプレイとなっており、操作ボタンを押した時の反応は、少し遅いと感じる事でしょう。しかし、これはディファレントビート現象を嫌い、ほんの少しの「サウンドの劣化」をも排除するPlayback Designsのこだわりです。素っ気ないディスプレイも全ては音のため。DREAM SERIESの根幹を成す徹底的な高音質設計はこうした小さなこだわりの積み重ねが実現させているのです。



SPA-8 STEREO POWER AMPLIFIER

ハイパワーなパワーアンプを作るのは難しいことではありません。しかし、どのようなスピーカーもハイパワーでドライブし、かつ低歪み、高S/Nでピアノシモから大音量まで、あらゆる状況でスムーズに駆動する、そのような高い音楽性を持つパワーアンプを作るのは非常に難しいことです。

デジタルのエキスパートである Andreas Koch の頼もしい相棒であり、アナログのエキスパートである Bert Gerlach のノウハウの集大成となるSPA-8の開発は、3年間でトータル1,500時間を超え、ほとんどの回路が全く新たに開発されました。その結果、上記の難しいタスクを実現した唯一無二の表現力を持つパワーアンプが完成したのです。

デュアルモノ設計のアンプ回路、徹底的なディスクリート設計、先進的なコンポーネントの導入、ノイズの影響を排すためのあらゆるセパレーション、低インピーダンス設計、巧みな基板レイアウト設計…コストを抑えず、全く妥協の無い姿勢は、重量137kgに及ぶ巨大な筐体という結果にも表れています。

マッシブなルックス通り、定格出力1600W×2ch(4Ω/ ※ピーク電流150A)のハイパワーですが、このアンプの魅力はそれだけではありません。DREAM SERIESプレイヤーのアナログ・ライクなサウンドにマッチするよう、SPA-8もまたこれまでのソリッドステート・アンプの次元を超えた表現力を秘めています。これまで聴いてきた音楽が新たな顔を見せる。ハイパワーかつ繊細な新世代のパワーアンプの誕生です。

▶ Key Features

- ディスクリートを基調とした、デュアルモノ設計のアンプ回路を採用
- 200W×20個のThermal TRAK出力トランジスタを使用したパラレル・プッシュプル出力段
- バイアスを一瞬で調整するディスクリート・バイアス・ジェネレーター
- 47,000μFの平滑コンデンサ×6と、特別に電磁シールド処理された巨大な1800VAトroidalトランス×2を搭載した超強力な電源部
- 回路間の干渉を防ぐため、各回路は完全に独自の基板(PCB)か、巧みなレイアウトによりセパレーション
- 各chにはスタンドアロンでマイクロプロセッサが設けられ、アナログ回路の温度、電流、電圧、電力を常に測定し、異常時にはチャンネルの出力をミュートすることでアンプとスピーカーを保護
- Furutech製のスピーカーターミナルを採用。コンダクター部に表面24K金メッキ処理されたピュア銅(Cu)素材を使用
- IsoTekのフラッグシップ電源ケーブル"EVO3 Ascension"が付属(長さ:2m, 型番:EVO3 ASC20A/2.0m)

Model: SPA-8
標準価格: ¥12,000,000- (税別) ※受注生産

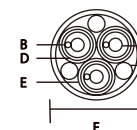
■Specifications

出力: 1,600W × 2 (4Ω), 800W × 2 (8Ω) ※バイワイヤリング接続対応
周波数特性: 10 – 100 kHz (-3dB) S/N比: 98dB (1W, 8Ω, 20Hz-22kHz)
THD+N: 0.00054% (1kHz, 400W, 8Ω) 入力系統: バランス(XLR) × 1
入力感度: 1.7 Vrms 入力インピーダンス: 44.7kΩ
電源コンセント: IEC 3P, 20A × 1

消費電力: < 1W(スタンバイ時) / 300W(無負荷時) / 3000W(最大)
サイズ: W730 × D870 × H340 mm
重量: 137.0Kg

IsoTek®
powerful innovation

[EVO3 ASC20A/2.0m]



- A Silver-Plated OCC 導体
- B 仮想真空 / FEP 絶縁体
- C エアチューブ FEP 絶縁材
- D マイララップ
- E OFC シールド
- F PVC ジャケット



PLAYBACK

D E S I G N S

NASPEC
CORPORATION

株式会社ナスベック
〒500-8386 岐阜県岐阜市荻田西 1-4-5
<http://naspecaudio.com>
support@naspecaudio.com

IASJ
International Audio Society of JAPAN
TEL 058-215-7510
☎ 0120-932-455

※本カタログに記載されている内容は 2020 年 11 月時点のものとあり、外観・仕様・価格などは予告無しに変更する場合があります。※製品は日本の法規格、技術基準、安全基準に則った日本国内仕様となっています。その為、輸入元本国の仕様とは異なる場合があります。※製品の色は撮影・印刷の関係で実際の色と異なって見えることがあります。※製品の保証修理期間はご購入から2年となります。詳しくは Web 上に掲載されている保証修理規程をご覧ください。

※11.2MHzはWindows Asio方式と、DELA製のミュージックライブラリー(N1/N10/N100)メーカーレス再生のみ対応。Mac等のDoP方式は5.6MHzまで。
※対応OSは2020年11月時点のものです。最新のOS対応状況については、株式会社ナスベックWEB (<http://naspecaudio.com/>)をご確認ください。